

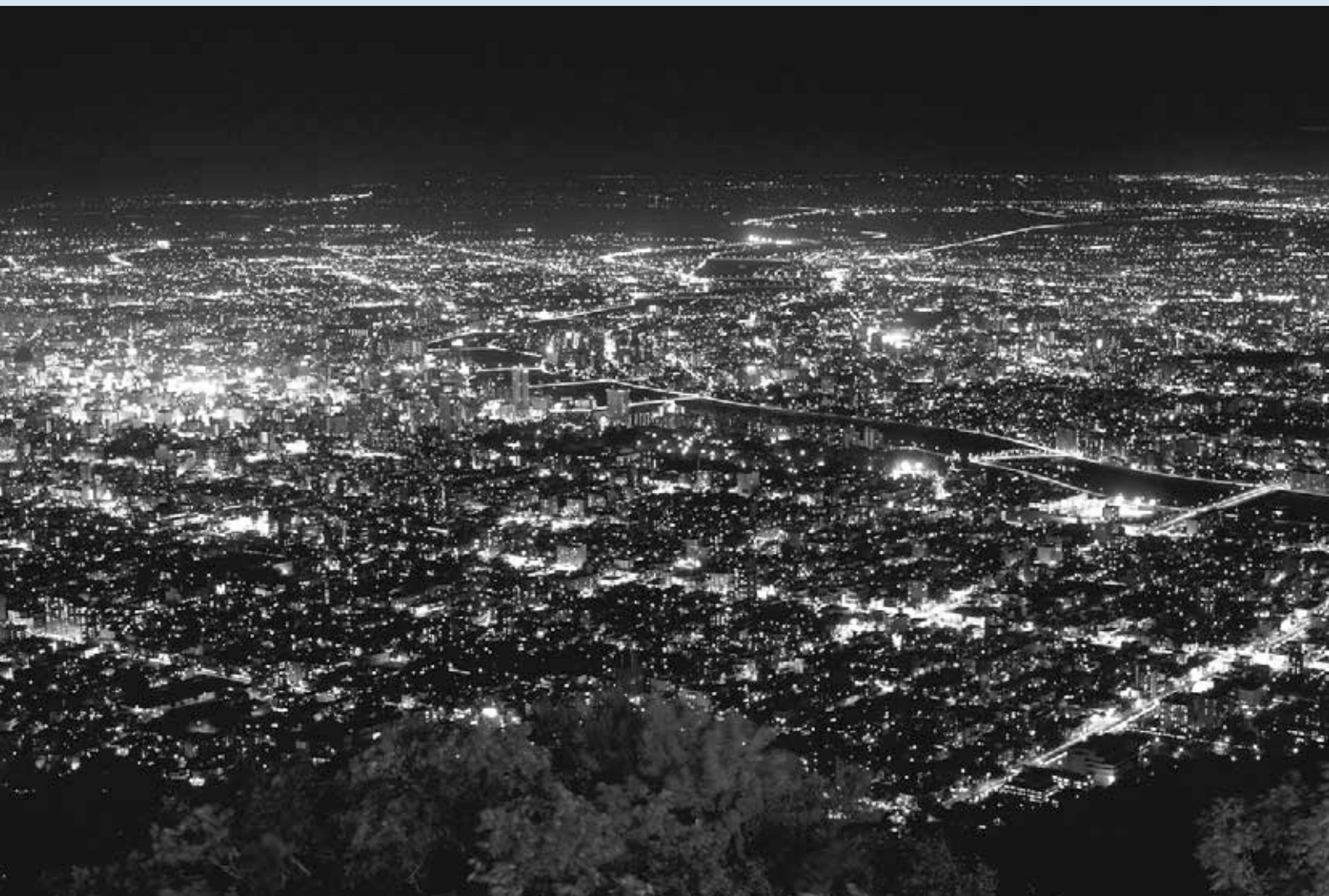
みなみ

区民のページ / 2008.2

南区の人口・世帯数
人口 / 150,341 (-48) 人
世帯数 / 65,172 (+5) 世帯
平成20年(2008年)1月1日現在
() は前月比



藻岩山～いま・むかし



▲藻岩山から見た札幌の夜景

私たちの身近にありながら、豊かな自然を有する藻岩山。札幌の街が一望でき、市民のみならず観光客からも人気のあるスポットです。様変わりしてきた藻岩山の昔から今を、振り返ってみましょう。

●編集

南区市民部総務企画課広聴係
〒005-8612

南区真駒内幸町2丁目

☎582-2400 内線224～226

南区のホームページ

<http://www.city.sapporo.jp/minami/>

南区広報ラジオ番組「みなみ区情報サロン」

グリーンエフエム (FM76.8MHz)

毎週火曜日午後1時45分～



藻岩山の歴史

大 昔は火山

今から約五百万年〜三百万年前、札幌南西部で大きな火山活動があり、西野層という地層ができました。その後さらに火山活動が起こると、この地層にマグマが貫いて入り、地表に何回も溶岩が噴出し、藻岩山が形造られたと考えられています。

大昔は、藻岩山はれっきとした火山だったのです。しかし、最後の火山活動後約二百万年を経過し、雨風で侵食され火山らしくなくなり、今では火山と呼びません。

藻 岩山は円山だった？

「モイワ」というのはアイヌ語で「小さい山」を意味し、もともとは現在の円山を指す地名でした。一方、藻岩山はアイヌ語で「インカルシベ」（「いつもそこに上って見張りをするところ」の意）と呼ばれていました。ところが、明治初期に「モイワ」に「円山」という新たな名が付くと

「インカルシベ」に「モイワ」の名が転化され、定着してきました。

伐 採をまぬがれた

藻岩山が記録に登場するのは幕末〜明治時代初期。このころ札幌の街には開拓使吏員や農業移民、屯田兵の入植、さらにはこれらに伴って建設業者や商工業者が次第に定住し、人口が急増しました。

これらの移住者の住居用や冬の寒さをしのぐための薪用、公共事業用として、多くの木材が必要になりました。

しかし開拓使では、木材の伐採が無秩序に行われることは、環境の荒廃を招くとの判断から、明治四年にイチイやハリギリ、エゾヤマザクラ、カツラ、トドマツなどの伐採を禁止、明治六年には札幌周辺に「官林」を定めて森林の保護に当たりました。

藻岩山は特に自然の風致が優れているため、官林の中でも禁伐林に編入され、全ての樹木が守られました。

天 然記念物の指定へ

明治十五年に開拓使が廃止され、三県時代を経て北海道庁の時代になると、藻岩山の禁伐採の扱いが緩和され、ある程度の伐採は許されるようになっていきました。藻岩山の森林の貴重さが見直されるきっかけとなったのは、明治二十五年に日本を訪れたアメリカの樹木学者、サージェント教授の影響が大きいと言われています。同教授は「日本森林植物誌」（英文）で藻岩山の森林について触れ、この山と同じような気候の土地、しかも狭い地域に、これほど樹木の種類が多くあるところは、世界的にも珍しいと述べました。

伐採でこの貴重な原始林が次第に減少していくことを懸念した道庁では、明治の末から大正の初めにかけて、北海道の代表的な原始林を保存することを検討し始めました。その結果、藻岩山は大正二年から四年にかけて選定された全道十一カ所の原生天然保存林に加えられました。そして、大正八年に国の天然記念物保

存制度が成立すると、藻岩原始林は大正十年に北海道における第一号の天然記念物に指定され、いっそうの自然保護が図られるようになりました。

レ クリエーションの場として

藻岩山は明治時代に札幌を訪れた外国人から、絶好の登山の地として親しまれました。一方、札幌市民は藻岩山に対して宗教的なよりどころを求め、明治二十二年に西国三十三カ所の霊場にちなんで、登山道沿いに三十三観音を設けました。これらの石仏ができてから登山者が急増。藻岩山はもともと本格的な登山の対象となるほど険しい高山ではないので、明治末期から中学生の学校登山にも盛んに利用されるようになりました。昭和三十三年には、ロープウェイや観光自動車道路が整備され、山頂からの眺望を気軽に楽しめるようになりました。また、同年十二月にはスキー場がオープン。市内中心部から約十キロメートルという立地の良さもあり、現在まで多くの市民でにぎわっています。

藻岩山の自然を守るために

昭和40年ころから藻岩下に住んでいる則川さんは、6年前から藻岩下連合町内会の衛生部長に就き、南区クリーンさっぽろ衛生推進協議会理事も務めています。日ごろ散歩や買い物に行く時には、近所の公園のごみ拾いをするよう心掛けています。

同連合町内会では、毎年、藻岩山の雪解けに合わせ、登山を兼ねた清掃活動を行っています。則川さんは「ほとんどの登山者はきちんとごみを持ち帰っていると思いますが、一部の人捨てたごみで、山が汚れてしまいます。藻岩山の魅力は札幌全体を見渡せる展望台や、夏は登山、冬はスキーと一年中楽しめるところだと思います。都心の近くでこれほどの自然があるところはなかなかないと思いますので、大切にしたいですね」と身近な自然の大切さを熱心に語ります。



藻岩下連合町内会
則川 義博さん

もいわ山 ロープウェイ

昭和33年7月5日運転を開始したもいわ山ロープウェイ、8人乗りの小さなゴンドラが、山麓と山頂駅間を10分で結んでいました。発車する時に、係員が手でゴンドラを勢いよく押していました。当時としては全国に例のない最新型だったそうです。



▲開業当時の8人乗りゴンドラ



▶66人乗りのロープウェイ二世



▲昭和45～47年には、山麓駅隣に遊園地がありました

昭和46年には札幌冬季オリンピックを迎えるため、安全性の高い66人乗りに変更。乗り心地は向上し、同じ距離をそれまでの半分の5分で結ぶようになりました。その後、平成7年にはゴンドラデザインを一新。札幌の観光案内役を担い続けています。

運行時間 ▼2月11日(祝)まで

午前11時～午後9時。

▼2月12日(火)～3月31日(月)

午前11時～午後8時。

所在地 中央区伏見5丁目

(ページ下の地図参照)。

交通機関 市電「ロープウェイ入口」下車、徒歩8分。

ホームページ www.sapporo-rd.co.jp/moiwa

詳細 dc.co.jp/moiwa

もいわ山ロープウェイ

☎(561) 8177

冬の藻岩山を楽しもう！

もーりす号

もーりす号は、山頂リフトの廃止に伴い平成17年に運行を開始した雪上車。バスタイプのほか、そり付きのがあります。ぜひ一度体験してみてください（そりは積雪状況により運休の場合あり）。



雪上車に木製のそりをつけて、ロープウェイ山頂駅から展望台までを送迎します。壁のないそりで雪の中を豪快に走る体験は、迫力満点です！

札幌藻岩山スキー場

初心者から上級者までが楽しめる全10コースのスキー場です。ナイター設備も整い、札幌の夜景を見ながらスキーを楽しめます。思う存分滑りを満喫したいスキーヤーには最適です（※スノーボードは全面禁止）。

営業期間 12月16日(日)～3月31日(月)

営業時間 平日 午前9時～午後9時

土・日・祝日 午前8時30分～午後9時

所在地 南区藻岩山下1991（下の地図参照）

交通機関 地下鉄真駒内駅からじょうてつバスで「藻岩山スキー場」下車

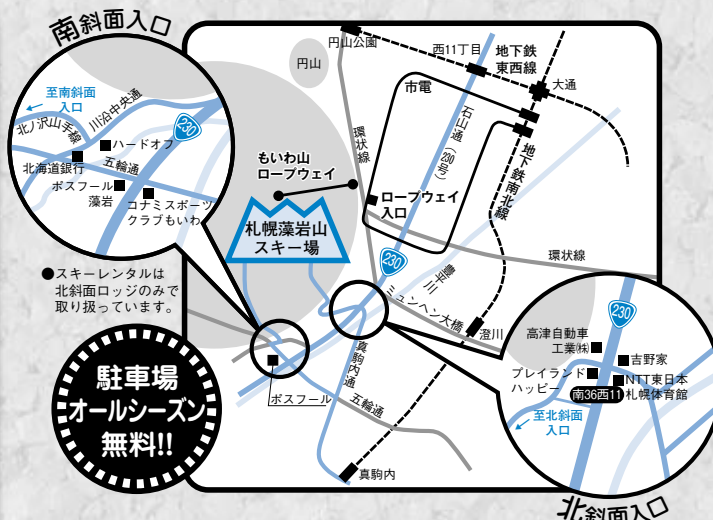
ホームページ <http://www.rinyu.co.jp/moiwa>

詳細 札幌藻岩山スキー場管理事務所 ☎581-0914

お知らせ

- ①スキー場コースの一部区間廃止**
山頂リフトの廃止に伴い、観光道路コースのうち、山頂部分のスキーコースが廃止されました。この場所は雪上車が通り危険ですので、滑降はしないでください。
- ②藻岩山登山をされる方へ**
スキー場のゲレンデは登山道ではありません。スキーヤーと接触する危険がありますので、ゲレンデ内は歩かず、登山道をご利用ください。
- ③山頂展望台へ行かれる方へ**
藻岩山観光道路は冬期間通行止めです。ロープウェイ山頂駅から、無料の雪上車（もーりす号）をご利用ください。

詳細 南区土木センター ☎581-3811



南区内の主な施設

南区役所	☎582-2400 〒005-8612 真駒内幸町2丁目
南区土木センター	☎581-3811 〒005-0031 南31条西8丁目
南保健センター	☎581-5211 〒005-0014 真駒内幸町1丁目
定山溪まちづくりセンター	☎598-2191 〒061-2302 定山溪温泉東3丁目
真駒内まちづくりセンター	☎581-3025 〒005-0014 真駒内幸町2丁目
石山まちづくりセンター	☎591-8734 〒005-0842 石山2条2丁目
篠舞まちづくりセンター	☎596-2059 〒061-2263 篠舞3条6丁目
藤野まちづくりセンター	☎591-7041 〒061-2282 藤野2条7丁目
藻岩まちづくりセンター	☎571-6121 〒005-0808 川沿8条2丁目
藻岩下まちづくりセンター	☎581-2001 〒005-0034 南34条西9丁目
澄川まちづくりセンター	☎821-8585 〒005-0003 澄川3条2丁目
芸術の森地区まちづくりセンター	☎592-7009 〒005-0850 石山東7丁目
南清掃事務所	☎583-8613 〒005-0861 真駒内602番地30
南消防署	☎581-2100 〒005-0014 真駒内幸町1丁目
南区体育館	☎571-5171 〒005-0804 川沿4条2丁目
澄川図書館	☎822-3730 〒005-0004 澄川4条4丁目
南区民センター	☎584-2100 〒005-0014 真駒内幸町2丁目
藤野地区センター	☎592-2002 〒061-2282 藤野2条7丁目
もいわ地区センター	☎572-5733 〒005-0808 川沿8条2丁目
すみかわ地区センター	☎818-3035 〒005-0004 澄川4条4丁目

南区役所

☎(582) 2400

国民健康保険料の

休日・夜間納付相談

休日相談 2月24日(日)午前9時～午後3時。

夜間相談 2月25日(月)～29日(金)午後8時まで。

場所 南区役所2階⑤番窓口。
※区役所北側の通用口からお入りください。

詳細 保険年金課収納係 内線441・442・448・451

カロリー計算の達人教室

体重が気になる方、生活習慣病を予防したい方、カロリー計算を学びませんか？
▽講話「バランスのよい食事で肥満予防」。
▽演習「計算しましょう、食べ物のカロリー」。

日時 2月27日(水)、29日(金)午後1時30分～3時30分。

会場 南保健センター。

対象 区内にお住まいで、全日程出席可能な方。

定員 25人。

費用 無料。

申込方法 2月12日(火)から電話で左記へ(先着順)。

申込・詳細 健康・子ども課 健やか推進係 ☎(581) 5211

「男子厨房に入ろう！」

料理教室

区内の料理サークルの人たちと一緒に料理の基礎を学び、後日ウオーキングをして健康づくりをします。

日時 2月28日(木)午前9時30分(ウオーキングは3月14日(金)に実施します)。

会場 藤野地区センター。

対象 区内にお住まいの料理と歩くことが好きな男性。

定員・費用 15人。千円。持ち物 エプロン、三角巾、食器用ふきん、筆記用具。

申込方法 2月12日(火)から電話で左記へ(先着順)。

申込・詳細 健康・子ども課 健やか推進係 ☎(581) 5211

育児教室「すくすく子育てミートイニング」

育児やしつけに一人で悩むお母さん、児童心理の先生や仲間と話し合ってみませんか？

内容

▽講話「お母さん悩まないでしつけって何だろう」。

▽交流会「聞いてみよう！話してみよう！明日からの元気のために」。

日時 3月10日(月)午前9時30分～11時。

会場 南保健センター。

対象 1歳6カ月～3歳のお子さんの母親。

定員・費用 10組。無料。

申込方法 2月12日(火)～29日(金)に電話で左記へ(先着順)。

申込・詳細 健康・子ども課 健やか推進係 ☎(581) 5211

胃がん・大腸がん検診

検診日 2月22日(金)。

受付 午前8時45分～10時。

会場 南保健センター。

対象 40歳以上で、職場などで受診していない方。

費用 千100円(胃がん検診のみの場合は700円、大腸がん検診のみの場合は600円)。ただし、70歳以上の方、特定の障がいのある65～69歳の方、生活保護世帯の方、市民税非課税世帯の方は無料。※それぞれ証明できるものが必要。

申込方法 事前に左記へ予約(電話可)。

申込・詳細 健康・子ども課 健やか推進係 ☎(581) 5211

南区長杯争奪ゲートボール大会

日時 3月16日(日)午前9時～午後4時。

会場 南区体育館。

対象 区内にお住まいの方。

チーム編成 1チーム5～6人。

費用 1チーム千500円。1人で申し込む場合は300円。

持ち物 スティック、スティックカバー、上靴、昼食。

申込方法 2月12日(火)～29日(金)に直接左記へ。

申込・詳細 地域振興課地域活動担当 内線604

食育を考えよう！朝食・おやつクッキング

内容 講話と調理実習。

日時 2月26日(火)午前9時30分～正午。

会場 南区民センター。

対象 区内にお住まいの就学前の子どもおよび小学生の保護者(託児はありません)。

定員 24人。

費用 無料。

持ち物 エプロン、三角巾、食器用ふきん、筆記用具。

申込方法 2月13日(水)から電話で左記へ(先着順)。

申込・詳細 健康・子ども課 健やか推進係 ☎(581) 5211

●後期高齢者医療制度と国民健康保険制度の改正に関する説明会

75歳以上（一定の障がいのある65歳以上を含む）の方は、国民健康保険や被用者保険などに加入しながら、老人保健制度で医療を受けていますが、4月からは、新設の「後期高齢者医療制度」の被保険者として医療を受けることになります。また、国民健康保険制度から後期高齢者医療制度に移る方がいる世帯の国民健康保険料の緩和などの改正が行われます。これらの改正に関する説明会を開催します。

日時 2月14日(木)午後2時。

会場 南区民センター。

定員・費用 先着300人。無料。

申込方法 当日直接会場へ。

詳細 保険年金課国保給付係・保険係
内線392～396・239

南区土木センター

☎(581) 3811

公園行事のお知らせ

▽公園まなびのヒント講座

イグルー作りや野外観察などを行い、冬の公園での注意点を学びます。

日時 2月16日(土)午前10時～午後4時。

会場 石山緑地（石山78番地24）、南老人福祉センター（石山78番地68）。

集合場所 南老人福祉センター。

定員・費用 50人程度。無料。

講師 樹木医 吉田憲一ほか。

申込方法 2月13日(水)までに市コールセンターへ申し込み（応募多数時は抽選）。

申込 市コールセンター ☎(22) 4894

詳細 維持管理課公園緑化係

※防寒着と昼食が必要です。

澄川図書館

☎(822) 3730

行事のお知らせ

▽わらべうた・お話の会

・2月14日(木)午前10時30分。

『まめがらがら』

▽お話の会

・2月16日(土)午後1時50分。

『ソメコと鬼』

・3月1日(土)午後2時30分。

『はなをくんくん いいにおい』

・3月8日(土)午後1時50分。
『おおきくなるつていうことは』。

▽子ども映画会

・2月16日(土)午後2時30分。

『アラジンとまほうのランプ』

・3月8日(土)午後2時30分。

『北風と太陽』。

南区社会福祉協議会

☎(582) 2415

ボランティア活動に

役立つ講演会

演題 「あなたはどこで死にますか？」
～高齢者医療のいま～。

講師 札幌ライラック病院事務長 森永万佐夫。

日時 2月13日(水)午後1時30分～3時。

会場 南区民センター。

対象 区内にお住まいの方。

費用 無料。

申込方法 当日直接会場へ。

詳細 南区ボランティア連絡会事務局（南区社会福祉協議会内）

藤野地区センター

☎(592) 2002

図書室行事のお知らせ

▽読み聞かせ会

・2月16日(土)、23日(土)、3月1日(土) 午後2時30分。

▽映画会

・3月8日(土)午後2時30分。

講座のご案内 ※各講座の受講対象は、15歳以上の方（中学・高校生を除く）です。

南区民センター（☎584-2100）

講座名	定員	開講日	開講時間	受講料	申込日
犬と猫の正しい飼育方 ～家族の一員として暮らすために～	30人	2月27日(水)	午後2時～3時30分	無料	2月14日(木)、15日(金) 午前9時～午後5時

申込方法 電話で受け付け（先着順）。定員に満たない場合は、開講日の4日前まで受け付けます。

藤野地区センター（☎592-2002）

講座名	定員	開講日	開講時間	受講料	申込日
童謡・唱歌体験講座	15人	3月17日(月)、24日(月)	午前10時～正午	無料	3月3日(月)～

申込方法 直接藤野地区センターへ（電話も可）。受講者が少ない場合は中止することがあります。また、都合により開講日などを変更することがあります。

●一般スポーツ教室（16歳以上対象）のご案内

南区体育館（☎571-5171）

種目	定員	曜日	時間	受講期間	受講料	申込日
ナニ アロハ (フィットネス フラ)	20人	木	午前10時～11時	2月14日～3月13日	3,000円 (2,400円)	2月13日(水)まで。電話または直接申し込み。 2月14日(木)までに受講料を納入。
ハйтеク ゴルフ	13人	土	午前9時～10時30分	3月1日～29日	6,900円 (5,500円)	2月17日(日)まで。電話または直接申し込み。 ※定員を超えた場合は、2月18日(月)午後2時から抽選。

※受講料（ ）は65歳以上の方（受講期間中に65歳になる方を含む）と障がいのある方の料金です。証明書類（敬老手帳、障害者手帳、免許証など）をお持ちください。受講の際には、毎回施設利用料が必要です。

図書施設の臨時休館・休室（3月3日(月)～4日(火)）のお知らせ

※全市図書館電算機器の一斉更新のため

・澄川図書館 ・南区民センター図書室 ・藤野地区センター図書室 ・もいわ地区センター図書室



表 教養講座

科 目	曜 日	時 間	定 員	期 間
皮革工芸	月	午前10時～正午	12人	4 月～翌年 3 月 (毎月 3 回) ※「日本の歴史」 は月 2 回、「絵 手紙」は月 1 回。
大正琴	火		各20人	
書 道	火			
日本の歴史 を楽しむ	水	午後 1 時～ 3 時	12人	
英会話	木		15人	
木 彫			20人	
絵手紙	金	午前10時～正午	20人	
ペン習字	金	午前10時～正午	20人	

※申し込みの必要がないカラオケや民謡、健美操（体操）などの講座も行っています。

■平成20年度教養講座
 内容 左表の通り。
 対象 60歳以上の方。
 費用 無料（教材費実費）。
 申込方法 2月18日（月）～29日（金）午前9時30分～午後4時に、本人が直接南老人福祉センターへ（定員を超えた場合は3月6日（木）に抽選）。
 申込・詳細 南老人福祉センター（石山78番地68）
 ※地下鉄真駒内駅から中央バス真101・102乗車「石山東3丁目」下車。

南老人福祉センター
 ☎（591）3100

留守家庭のお子さんのために

詳しくは本誌全市版25ページをご覧ください。

留守家庭のお子さんのために児童クラブなどを開設しています。

■児童クラブ開設の児童会館 ※は小学校内に開設しているミニ児童会館。

会 館 名	所 在 地	電話番号	会 館 名	所 在 地	電話番号
澄 川	澄川4条6丁目1-1	831-5150	藤 野	藤野2条8丁目6-1	592-1532
真駒内	真駒内本町3丁目4-1	584-3336	みすまい	簾舞3条6丁目8-25	596-3911
真駒内五輪	真駒内泉町3丁目1-6	581-1823	※南 小	南31条西9丁目2-1	581-0191
藻 岩	川沿8条2丁目1-26	571-8616	※定山溪小	定山溪温泉東4丁目308	595-3090
南の沢	南沢4条2丁目6-21	571-2909	※澄川南小	澄川5条13丁目7-1	299-6605
石 山	石山2条4丁目1-16	591-7730	※藤野南小	藤野4条6丁目295-17	299-5303
常 盤	常盤2条2丁目17-23	592-6091	※（澄川小）	澄川5条4丁目1-1	—

（注）澄川小は平成20年4月開設予定です。入会方法が異なりますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

■児童育成会（民間施設） ※（児）は児童育成会の略。

児童育成会名	所 在 地	電話番号	児童育成会名	所 在 地	電話番号
いたちクラブ（児）	真駒内上町5丁目7-16	584-3389	NPO法人川沿あすなろ（児）	川沿8条4丁目5-33	571-7771
子どものしろ（児）	川沿3条5丁目5-17	571-1116	北ノ沢ふりいきづつ（児）	北ノ沢9丁目2-8	572-1271
川沿宇宙船（児）	川沿12条2丁目8-16	572-7707			

詳細 子ども未来局子ども企画課
 ☎211-2982

※南区以外の施設所在地は、右記へお問い合わせください。

●児童会館だより 幼児は保護者と一緒に参加してください。体育室で行う行事には上靴が必要です。

会館名	行 事 名	日 時	対 象	定員	事 前 申 込	連絡先
澄 川	おはなしやさん	2月18日（月） 午後2時～2時30分	幼児以上	無	自由参加	澄川4条6丁目 ☎831-5150
真駒内	あそぼう あそぼう ～バドミントン教室～	2月21日（木） ①午後3時～4時 ②午後4時～5時	①小1～2 ②小3～6	各20人	2月14日（木）から受け付け 持ち物：上靴、タオル	真駒内本町3丁目 ☎584-3336
真駒内五輪	V I V A ! スポーツ ～バスケットボールをしよう～	2月27日（水）～29日（金） 午後3時30分～4時30分	小1～6	無	自由参加 持ち物：上靴	真駒内泉町3丁目 ☎581-1823
藻 岩	チャレ☆ブリ ファイナル ～いろいろなゲームにチャレンジ～	2月29日（金） 午後3時30分～5時	小1～6	無	2月22日（金）午後4時から受け付け	川沿8条2丁目 ☎571-8616
南の沢	おはなし&リズム♪ ～読み聞かせと リズムあそびの時間～	2月22日（金） 午前10時30分～11時30分	幼児と その保護者	無	自由参加	南沢4条2丁目 ☎571-2909
石 山	わんぱくタイム	2月22日（金） 午後3時30分～4時30分	来館者 全 員	無	自由参加 持ち物：上靴	石山2条4丁目 ☎591-7730
常 盤	ホッとタイム	2月19日（火） ①午前10時30分～11時 ②午後3時45分～4時30分	①幼児 ②小1以上	無	自由参加 絵本や紙芝居の読み聞かせ、手 遊び、ゲームなど	常盤2条2丁目 ☎592-6091
藤 野	ちびっこ映画会	2月15日（金） 午後3時15分～5時	幼児以上	無	自由参加	藤野2条8丁目 ☎592-1532
みすまい	Let'sファミリースポーツ	2月16日（土） 午後1時30分～4時	幼児以上	無	自由参加 持ち物：上靴、タオル	簾舞3条6丁目 ☎596-3911

※澄川・真駒内五輪・藻岩・南の沢会館では、中学・高校生の皆さんのために夜間開放をしています。詳細は各会館へ。

はじまります！

税の申告受け付け

住民税申告・所得税申告については、
本誌全市版28ページもご参照ください。

市・道民税（住民税）と所得税の申告の受け付けを下表の通り行います。

所得税の申告会場では、申告書をご自分で作成して提出できるようアドバイスを行っています。ご来場の際は、印鑑、前年の申告書の控え、源泉徴収票などの必要書類をご持参ください（申告書の作成は、[国税庁ホームページ](http://www.nta.go.jp) <http://www.nta.go.jp>の「確定申告書等作成コーナー」で行うことができます）。

なお、申告書は郵便や信書便で札幌南税務署へ提出する方法のほか、便利なe-Tax（[国税電子申告・納税システム](http://www.e-tax.nta.go.jp) <http://www.e-tax.nta.go.jp>）でインターネットを利用してご自宅から申告を行うこともできます。

※給与、年金などに源泉徴収税額があり、所得税の精算がお済みでない方は、所得税の確定申告対象者です。

	住民税の申告	所得税の確定申告	所得税の還付申告（給与所得者・年金受給者）	
期	3月3日（月）～17日（月）	2月18日（月）～3月17日（月）	2月1日（金）～29日（金）	2月18日（月）～29日（金）
間	※土・日曜日は休みです。	※土・日曜日は休みです。 ただし、2月24日（日）と 3月2日（日）は実施します。	※土・日曜日・祝日は休みです。 ※教育文化会館は、休館日の2月12日（火）と25日（月）も休みです。	
会場	南区民センター 1階0号会議室 （南区真駒内幸町2丁目）	札幌南税務署 （下記の地図をご覧ください） ※地下鉄東豊線月寒中央駅から徒歩7分 ※地下鉄南北線澄川駅から中央バス（澄78）「月寒東2条8丁目」下車徒歩7分	札幌市教育文化会館3階 （中央区北1条西13丁目） ※地下鉄東西線西11丁目駅1番出口から徒歩5分	南区民センター 2階区民ホール （南区真駒内幸町2丁目）
時間	午前8時45分～午後5時15分	午前9時～正午 午後1時～5時	午前9時30分～午後4時	※午前9時30分～正午 午後1時～4時
詳細	南区役所 課税課市民税係 ☎582-2400 内線282～285・289	※「南区民センター会場」は、込み具合により、時間前に受け付けを終了する場合があります。 また、午前中に受け付けされた方でも、午後からの相談になることがありますので、ご了承ください。		

※駐車場は大変込み合います。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

新春チャレンジパズルの解答は、

ミ ス マ イ ツ ウ コ ウ ヤ でした。

1月号の新春チャレンジパズルにたくさんのご応募ありがとうございました。正解者の中から抽選で50人の方に、共通ウィズユーカード（1,100円分）をお送りします。

なお、当選者の発表は、カードの発送をもって代えさせていただきます。
2月中にお届けします。

コ	ス	モ	ス	モ	ナ	ミ
マ		イ	ラ	ン	カ	ナ
オ	イ	ワ	イ		ナ	ヤ
カ	モ		ス	テ	ゴ	マ
	ウ	キ		ツ	ヤ	ト
ハ	ト		サ		カ	ソ
ア		キ	ツ	ネ		シ
ク	マ		マ	コ	マ	ナ
						イ

ふれあい写真館

子育てサロンでクリスマス会！

12/18～20

子育てサロンでは、地域手作りの「クリスマス会」が開催されました。地域のボランティアによる人形劇の披露のほか、サンタクロースも登場し、参加した子どもたちは一足早いクリスマスを楽しんでいました。



▲「もりの仲間の子育てサロン」



▶子育てサロン「丘の上ひろば」



▲子育てサロン「ぼかぽか広場」

地域の安全のために！

1/8

川沿少年消防クラブのクラブ員11人が、南消防署川沿出張所周辺の消火栓周りの除雪を行いました。各自持ち寄ったスコップを手に、硬くなった雪を一生懸命に砕きながらきれいに取り除き、地域の防火活動に一役かいました。



▲皆さんも協力してくださいね！

芸術の森地区「雪あかりの祭典」

1/12

芸術の森地区「雪あかりの祭典」が開催されました。札幌芸術の森では「もちつき大会」などのイベントが開催されたほか、関口雄揮記念美術館ではイルミネーションの点灯式も行われま



◀雪像にお化粧するぞ！



▲幻想的な「光の回廊」

した。札幌市立大学では、同大学と市立高等専門学校の学生が企画したイベントも開催され、夕方には「光の回廊」が出現。芸術の森地区は幻想的な空間へと様変わりしました。

新たな門出、成人おめでとう！

1/14

「平成20年南区成人式」が区内のホテルを会場に開催されました。南区で今年成人を迎えたのは1,967人。



会場には晴れ着やスーツに身を包んだ1,123人の新成人が集い、大人の仲間入りをしました。

▲新成人を代表し「誓いのことば」